

## 要 旨

試験委託者： 環境省

表 題： トリス(ヒドロキシフェニル)エタンのヒメダカ (*Oryzias latipes*)  
に対する急性毒性試験

試験番号： A010473-4

試験方法：

- 1) 適用ガイドライン： OECD 化学品テストガイドライン No. 203 「魚類急性毒性試験」  
(1992年)
- 2) 暴露方式： 半止水式 (24時間毎に試験液の全量を交換)  
水面をテフロンシートで被覆
- 3) 供試生物： ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 4) 暴露期間： 96時間
- 5) 試験濃度： 対照区, 助剤対照区  
(設定値) 2.00, 3.60, 6.30, 11.0, 20.0 mg/L (試験液調製可能最高濃度)  
公比：1.8  
助剤濃度一定：100  $\mu$ L/L (ジメチルホルムアミド 使用)
- 6) 試験液量： 5.0 L/容器
- 7) 連 数： 1 容器/試験区
- 8) 供試生物数： 10尾/試験区
- 9) 試験温度： 24 $\pm$ 1  $^{\circ}$ C
- 10) 照 明： 室内光, 16時間明 (1000 lux以下) / 8時間暗
- 11) 分 析 法： 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)

試験結果：

- 1) 試験液中の被験物質濃度

試験液の分析の結果、測定値の設定値に対する割合が、 $\pm 20\%$ を超える値があったため、  
結果の算出には測定値の幾何平均値を用いた。

- 2) 96時間暴露後の半数致死濃度 (LC50) : >16.8 mg/L (95%信頼区間：算出不可)